

日本キリスト改革長老 武庫之荘教会ニュースレター (06' 3月号)

661-0031 尼崎市武庫之荘本町 3-26-5 牧師：金森宏之 電話 06-6432-5343

E-mail:hkanamori@yahoo.co.jp HP<http://www.eonet.ne.jp/~mukonosou/index.html>

主の御名を賛美いたします。

いのちが満ちる春の訪れを覚えるこの頃となりましたが、いかがお過ごしですか。今年、武庫之荘教会で覚えて歩もうとしております年間聖句、標語をお知らせします。

年間聖句：「こういうわけで、もしあなたがたが、キリストとともによみがえらされたのなら、上にあるものを求めなさい。そこにはキリストが、神の右に座を占めておられます。」 **コロサイ人への手紙 3：1**

標語： — 贖い主の恵みを覚え、贖い主の栄光のために —

この聖句は、私たちが地上に生きる者でありながら、真の国籍が天にある者であることを思い起こさせる聖句です。地上における様々な問題に取り組む必要がクリスチャンにはありますが、常に、主なるキリストがいます天に属する者としての自覚をもって地上の事柄に当たらねばなりません。それは、主の御栄光のためです。この一年、私達が天のキリストに焦点を合わせた歩みができますように祈りましょう。

ニュース

- ① 4月2日に聖餐式が行われます。教会員の方は、主の招きに応じ、出席されますようにお勧め致します。準備礼拝は、3月29日(水)、4月1日(土)に行われます。
- ② 4月30日に春の特別伝道礼拝が行われます。講師として、高木実先生(関西キリスト者学生会主事)をお招きして行われます。多くの方が参加されますように、また、良く準備ができますようにお祈り下さい。
- ③ 木全さんは一才の稀星(きらら)ちゃんを連れて洗礼準備会に集われています。毎週守られて集うことができますよう、また、ご一家の導きのためにもお祈り下さい。

ロゴス・セウー(神の言葉)

オズワルド・チェンバース

何もこわくない

「金銭を愛する生活をしてはいけません。いま持っているもので満足しなさい。主ご自身がこう言われるのです。『わたしは決してあなたを離れず、また、あなたを捨てない。』」 **へブル人への手紙 13章5節**

私はどのようにものごとを考えているだろうか。私の思いは、神の言われたことに向けられているだろうか。それとも、恐れに向けられているだろうか。私は、神の言われないことを話すのではなく、神の言われたことを聞いた後で何かを話すようにしているだろうか。「そこで、私たちは確信に満ちてこう言います。『主は私の助けです。私は恐れません。人間が、私に対して何ができましよう。』」そして「わたしは決してあなたを離れず」とある。私のすべての罪、その利己心、私のかたくなさにもかかわらずである。私は、決してあなたを離れないとの神の御声を、聞いただろうか。もし聞いたとしたら、次のみことばに耳を傾けよう。

「わたしは決してあなたを……捨てない。」神が私を見捨てられたと思うのは、困難な時ではなく、単調な時である。そこには恵みの高嶺もなく、ビジョンも与えられず、何らの歓喜も美しさもない。ごく平凡な日々において、あなたは神のことばを聞くことができるだろうか。私たちは神が特別なこと、つまり、何か並はずれたものを備えておられるのではないかと考える。しかし、私たちが恵みの中を歩いて行く時、今、ここですぐにも主ご自身の栄光を見出すのである。もし私の背後から語りかけられる神のことばを聞くことができるとしたら、驚くほどの力が与えられ、平凡な日々にも声高く歌うことができる。

「いと高き方のもとに」オズワルド・チェンバース著、湖浜馨訳(いのちのことば社)の6月4日分より

テネシー州チャタヌーガからの8名の高校生との愛餐会の交わり

